

巻頭言：今日も一歩前へ

著者	菊田 文夫
雑誌名	聖路加国際大学教育実践論集
巻	1
ページ	ii-ii
発行年	2021-03-10
URL	http://doi.org/10.34414/00016426



[巻頭言]

今日も一歩前へ

このたび、本学の養護教諭養成を担う若手教員、歌川光一准教授の発案が、浦口真奈美講師との協働によって、『聖路加国際大学教育実践論集』として結実するに至りました。複雑な、しかも将来を見通しにくい社会に生きざるを得ない子どもたちの味方として、養護教諭の役割は、今後、ますます高まるばかりです。教育の現場で大きな期待が寄せられている養護教諭の専門性を高めるとともに、日々の実践活動記録を貴重な資源として共有するために、この実践論集が大きく貢献できると確信しています。

私が「健康教育」に強く興味を抱き始めた当時、属していた研究室では、「Journal of School Health」を輪読してディスカッションする自主ゼミナールが行われていました。ある日、両親の離婚によって引き起こされた子どもへの「DV」や、集団による一方的な「いじめ」を苦にして自死した子どもに関する米国の事例を知ったときには、強い衝撃を覚えた記憶があります。しかし、これらは所詮対岸の火事、私たちの周りでは起こりえないできごとだとタカをくくっていたのです。

でも、それから40年のときを経た現在、これらは私たちの周りで頻繁に見られるできごとになってしまいました。社会の歪みによって引き起こされる、これらの悲しいできごとは、子どもたちから、「夢」と「生きる希望」を奪い取ります。未来の地球を担う子どもたちの「いのち」を護るために、私たちにできることを、少しずつ少しずつ果たしていこうではありませんか。

基盤領域（健康教育） 菊田文夫